



Weekly report



例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30
 事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402
 例会場 TEL 052-253-7821/FAX 052-253-7820
 ホテルナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121
 〒451-8551 名古屋市中区樋の口町3番19号

2019-20年度ガバナー
伊藤 靖祐



2019-20年度R.I.テーマ
R.I.会長 マーク・ダニエル・マローニー

第69回例会 2019年10月3日(木)

司会進行 武川耀師英 会場運営委員
「君が代」斉唱、「四つのテスト」唱和

会長挨拶

加藤 謙一 会長



こんにちは！

今日は丹野みどりさんにお越し頂きました。お忙しい中ありがとうございます。卓話、宜しくお願ひ致します。また、鈴木宏司さん、大口創立会長、服部新さん、お越し頂きありがとうございます。

最近、小学校受験に関わるがありました。そのテストでは笛が鳴るまでひたすら鉄棒にぶら下がる、マットの上を四つん這いでずっと回るなど、結構過酷なミッションを与えられます。そこでは、鉄棒から落ちた時に再度チャレンジするかどうか、休憩時間に目の前のおもちゃで遊んだ後に元に戻すかどうか、ピストルのおもちゃを持った子はダメなど、どのような行動をとるのかを見られているそうです。それぞれの基準がある中で、何を大事にして生きていくべきか、子どもを見ているとつくづく考えさせられます。我々の幼少期は、朝、隣の子のお家へ行き、少しテレビを見て、幼稚園に送ってもらい、帰ってきて、また遊んで、野球したり帰りが遅くなると怒られて…といったような、毎日いろいろな人とコミュニケーションをとっていたと思います。しかし、現代は学校から帰ってきたら家から出ない、塾も親の送り迎えで、友達同士とのコミュニケーションが減っているように思います。アメリカなど海外では、日々のコミュニケーションは足りていないかもしれないけれど、親が二週間の休暇を取り、家族と過ごして、一年間を通して、コミュニケーション不足や精神面でのケアをリセットしているそうです。そういったものが現代の日本にはない状態で、小学校へ入る前からそのような篩にかかけられると、どういった大人になるのだろうと不安もあり、期待もあるなあと、最近はそのことを思っています。

子どもの話はこれくらいにして、本日、例会前に理事会を開催しました。そこで社会奉仕について、「宮の杜オリジナル」という部分で議論になりました。色んな委員会に出席させて頂いて、皆さんにも本当にたくさん考えて頂いていると感じる「宮の杜オリジナル」。今年一年しっかり考えて、実践もしたいと最初にお伝えしておりますが、引き続きご協力頂ければと思います。

また、委員会方針、活動計画の中に定款などから引用している内容について、例えば社会奉仕でいうと、「健康管理の問題を保健衛生の視点から捉えてクラブ活動をする」とあるが、本当にこういったことが必要なのかどうかなども考えて活動して頂ければと思います。以上です。本日もよろしくお願ひ致します。

出席報告

河村直樹 出席委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(10/3)	45	34	75.6%
前回(9/19)	45	28	62.2%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(9/19)	45	45	100.0%

ニコボックス報告

河村直樹 出席委員長

久しぶりです!!

9月6日長女ななみの誕生部でした。

大口弘和
牧野敬充

ホームクラブの欠席が続きました。申し訳ありません。

遠山堯郎
酒井俊皓

先日の例会、欠席して申し訳ありません。

自己紹介、緊張しています。無事終わりますように…

大谷まさみ

第69回例会を祝して

浅野慎之 河合秀紀 河村直樹 佐野洋一郎
高木俊郎 高山純平 田中吉彦 野々垣雄介
不破直行 堀場和孝 水野紀孝

R情報委員会より報告

野々垣雄介 R情報委員

～「ロータリーの友」おすすめページ～

P19～【モンゴルで強く固く結ばれた絆】

今月は「米山月間」です。モンゴルでの米山学友による世界大会レポートが記載されております。来年6月は台北で行われるそうです。モンゴルでは日本からのゲストに合わせて、日本語での案内がしっかりと設営されているそうです。以前訪問した台北石橋RC様でもそうですが、アジア各国はしっかりと日本語対応をさせていただきます。語学が苦手な日本人とは違うおもてなしをしてくださることに感心しました。お手元に豆知識の辞典も配布しておりますので、こちらもご覧ください。

P38【ポリオサバイバーとして…】

2770地区の小林ガバナーがポリオについて投稿されております。私自身もネットで少し勉強してみました。小児麻痺は日本では1980年を最後に発症例はなく、世界でも残り2ヶ国というところまでできております。1985年にロータリーが撲滅活動をはじめた当時は125か国以上だったそうです。各界の著名人の協力を経て撲滅運動を継続し、現在パキスタンとアフガニスタンの2ヶ国です。貧困や病気というのは政治が絡むものだと思います。平和で豊かな日本で暮らす我々に何ができるのかと改めて考えさせられました。

米山記念奨学委員会より報告

山下智己 米山記念奨学委員長

先日、米山記念奨学委員長会議に出席してまいりました。個人としては、そこまで困っていない近隣の国へ支援するのはどうなのか？と思っております。ただ、知らないのはダメなので、学ぶ気持ちで参加させて頂きました。話される方は奨学金でしっかり学び、日本に残り、技術者になった方でした。それを聞いてみると、株式会社日本の為に将来的に投資をするという捉え方をすると有益なことだと思えました。一方、一部ですが、奨学金欲しさに来ている学生もいるとのことで、我が国の為になる方をどれだけ出すことができるかが重要なのではないかともし思いました。当クラブも我が国の為になる奨学生を探してきて、推薦できるような状況にできればと思いますので、またご協力宜しくお願ひ致します。

社会奉仕委員会より報告

佐野洋一郎 社会奉仕委員長

先日、社会奉仕委員長会議に出席してまいりました。地域の防災の対応について環境保全の事例についての2点お話ししておりました。また、ご案内ですが、11/11(月)@あいち・なごや強靱化共創センターにてBCP講習会が開催されるそうです。

それから、クラブ内の委員会を開催しました。社会奉仕活動について議論をしました。まずは、環境保全に取り組みればと思います。植樹を核として進めればと思います。IDMなどでもご意見頂ければと思います。是非とも今一度皆様にもお考え頂ければと思います。11月に環境保全をテーマとした卓話も予定しております。スペシャルオリンピックスへの支援についても委員会を中心にすすめたいと思います。

幹事報告

出口茂 幹事

- 10月ロータリーレート＝108円口
- 8月九州北部豪雨災害義援金をニコボックスより50,000円寄付致しました。
- 10/12(土)・13(日)10時～17時@久屋大通公園にてWFFが開催されます。9/26チケット2枚を郵送しております。ご確認下さい。
- 地区よりペットボトルキャップの寄附についてお願ひがきております。詳細は資料「エコキャップ回収活動のお願い」をご確認ください。
- 愛知県警より詐欺被害の未然防止対策のお願いがきております。詳細は資料「社長を騙る者からの詐欺被害の未然防止対策のお願い」をご確認ください。
- 地区より第41回バギオ訪問交流の旅についてご案内がきております。興味のある方は事務局へお問い合わせください。
- 事務局有給休暇 10/10(木)・11(金)終日です。
- 本日、例会前に第4回定例理事会が開催されました。
- 次回例会10/17(木)12:10～13:30@ホテルナゴヤキャッスル1階「シャンホールの間」例会後はCAがございす。役員・理事・委員長の方はご出席お願ひ致します。
- 10/31(木)18:00～@志ら玉にてIDMを開催致します。出欠のご回答お願ひ致します。

「放送人23年、今、思うこと」

フリーアナウンサー 丹野 みどり氏



皆様、こんにちは。フリーアナウンサーの丹野みどりと申します。今日はこのような場にお招きくださりありがとうございます。とても光栄です。

これまでアナウンサーとしてテレビやラジオに出続けて23年。マイクの前で固まってしまう、劣等感の塊だった私が、壁にぶつかりながらも、どんなことを見出してきたのか。そして、フリーになり、会社を作った今、どのようなことに取り組んでいるのか、お話しさせて頂こうと思います。

私は1996年CBCにアナウンサーとして入社しました。入社3年目から夕方のニュース番組のメインキャスターを15年間つとめました。キャスターをしているちょうど、32、3歳のころ、『もっと本物のキャスターになりたい』と思いついて、自ら企画・取材・編集した特集を30本以上作成しておりました。テーマは医療です。オンエアを毎日しながら、朝から…15時に戻り…オンエア終わりで文字起こし…原稿・編集・CGセンター・音楽…全て。賞も。また、並行して、「中部財界人新春サロン」という番組も12年、メイン司会をしておりました。これは毎年1月4日、名古屋キャッスルでセット、1時間生放送、そうそうたる顔ぶれ…毎年、年末年始は受験生でした(笑)

40歳になってからは、ラジオになりました。CBCラジオ「丹野みどりのよりどり」という番組です。テレビからラジオになっても、平日毎日生放送。月～金の夕方2時間 毎日生放送、一人喋り。無口で口下手なのに(笑)。そして、色々な他の事情もございましてCBCを退社し、フリーアナウンサーとなりました。フリーとなったものの、このラジオ番組は有難いことに続いておりまして、今年で7年目になります。因みに今年の4月から週1回、土曜日に引越して17時から～19時15分、2時間15分一人マシンガントーク(笑)。番組ではいろいろなコーナーがあって、勿論一人じゃないものも(笑)ロングインタビュー100人越え。こんな形で、放送人として23年以上、ずっと番組に出続けております。その他にもこれまで、始球式、一日警察署長、対談や座談会、企業のイメージキャラクターやCMなどもさせて頂いております。

そんな私、今年の3月に会社を作りました。株式会社丹野みどりアナウンス事務所と申します。業務内容は大きく分けると「出演する」、「企画する」、「教える」、「取材する」の4つの柱になります。この中で、「出演する」は、まさに、アナウンサーとしてという部分。また、「取材する」というのも、キャスター時代のように、ジャーナリストとして取材をして執筆活動もして参ります。そして、「企画する」は、ニュースキャスター時代、自ら企画して取材して編集して…と「制作」しておりました。この経験から、クライアント様のニーズをくみ取って、最適なものを企画し、テレビ局や新聞社といった媒体に持ち込んで、交渉して…最終的には自分も出るのですが、そんな、代理店であり、制作者であり、出演者であり…みたいな、ワンストップサービスを提供しております。「宣伝したい、こうしたい」というのがございましたら是非ご相談ください。色々と企画しお手伝いさせていただきます。さらに、「教える」についてですが、対象が2つございます。「社員の皆様向け」と、「企業トップ・経営者様向け」です。社員様向けは「企業プレゼンター」として。企業トップ・経営者様向けは「プレゼンアドバイザー」として、皆様の力を底上げ致します。「企業プレゼンター」というのは「企業をプレゼンする人」のことです。そんな「企業プレゼンター丹野みどり」のミッションは2つ。①プレゼンの代行、②社員のプレゼン能力を高める、です。世の中プレゼンに溢れている…自社の商品・サービスの宣伝、パワーポイントデータで商談を勝ち取る、上司への報告。リクルートの場面で企業が学生に説明する。逆に、就活で学生が面接を受ける。婚活で自分をアピールする。家族や友人に思いを伝えるのもプレゼン。そんなプレゼンの最終目標は？人の心を動かす、行動させること。では、プレゼンのイメージは？「押し」イメージ。しかしいくら巧みな話術でもいくら押しの強いセールストークでもそう簡単に人の心は動かないし、ましてや行動に移らない。「そうそう、欲しかったのはまさにそれ！」と思っ貰わない。その為には…？相手の話を「聞く」のが肝心。「聞いて」ニーズをつかみ、他者とは違う提案をしなくては。つまり「話す」だけでなく「聞く」という両方の「コミュニケーション能力」が絶対的に必要です。コミュニケーション能力が足りないことで、人生において計り知れない損失をしている可能性があることに気づいてほしい。コミュニケーションというと、「私は口下手だから」とか「どうせ才能でしょ」と諦めてしまう方もいるのですが、そんなことはありません。コミュニケーション能力は、技術や方法論が分かれば、ある程度のレベルまでいけるものなのです。ですから、「コミュニケーション講座」を通して、私のこれまでの全てを伝授することで、社内に、コミュニケーション能力・プレゼン能力の高い社員を一人でも多く養成しようというものです。「コミュニケーションに関して、丹野さんのノウハウを教える？」「どんなこと？どうしてできるの？」そう思われるかもしれませんが、

なぜできるのか？その答えは、何を隠そう、私自身の実体験だからです。

23年前、3000倍という倍率の中から、奇跡的にCBCに入社できました。喜んだのも束の間…「私、向いていない」全くできない、自己嫌悪。入社3年目、夕方のテレビ、ニュースキャスター。そこで「伝える」とはどうすればいいか。夕方忙しい時間ながら聞き…。ディレクターの意図、視聴者の感想。どういったものを見方をするか、それをどう表現するか。そして、キャスター時代、先ほどもお話しさせて頂いた、自ら企画取材編集・制作、そのVTR丸ごと通じてどうやって伝えるか。例えば、映像とナレーション原稿、泣いている男性の顔アップに「太郎は涙が止まらなかった」「太郎は悲しかった」とかは見ればわかる。「懐かしい匂いがした」とか「母の声が聞こえた」とか。複合的な伝え方。そんな形で、キャスター時代は「伝える」という技を日々磨いた。

そして40歳、ラジオになりました。テレビ時代は、「アトコメ10秒で」の世界だったのに、ラジオでは、「はい、次のコーナー8分喋ってください」。しかも、ラジオというメディアは、長く深く聞いていらっしゃるリスナーさんたちに支えられた世界。ちよつとやそつとのおもしろいことやその場しのぎのコメントでは、簡単に見透かされてお叱りを受けることもしばしば…。新人の頃ついたラジオは、あくまでもアシスタントだったのでそこまでシビアではなかったのですが、40歳からはじまったこの番組は、「丹野みどりのよりどり」と名前が冠についているぐらいですから、パーソナリティとして丸裸にされるんですね。ですからはじめのうち何年かは失敗ばかりでした。そんなラジオをしている中で、自分のプライベートでは、2度手術をしたり、離婚したり再婚したり(笑)。そうしたことすべて自己開示して、正直に思っていることを話すようにしました。そうやってだんだん放送を重ねていくと、私のイメージは激変し、激熱なお便りが届くように。今の私のイメージは「親しみやすい」「情が厚い」「面白い」「お茶目」…。なぜこんなにイメージが変わったのか？テレビと違ってラジオは音だけの世界。だからこそ、話し方も変えたいし、放送に対して向き合い方も変えたい。

私の本当の人間性はさておき(笑)、この様に自らコントロールすることで人からのイメージは変えることができるのです。こうしたことから、セルフプロデュースする方法を会得しました。そしてラジオになってもう一つ、財産が増えました。俳優・歌手・スポーツ選手・監督・作家・芸術家の方たちへのロングインタビューで、「引き出す」という力を身につけました。告知ではなく、その人の考え方、人間性、深い話、それを聞いた人が興味を持ってアルバムや映画コンサートへ行く…。

こうして振り返ると、23年以上放送に出続けながら、自分のノウハウとして蓄積してきたものがある。「話す」「表現する」という力。「聞く」「引き出す」という力、そして、自分のイメージをコントロールして人に見せるという力。今後自分がアナウンサーとして活動をしていくのは、勿論引き続きやっていくのだけれど、これまで私が壁にぶつかりながら会得したものは、きっとほかの業種のあらゆるお立場の皆さんにもきっと役立つはずと思っています。コミュニケーションやプレゼン、パフォーマンスなしではなかなか回っていかない社会だと思っています。こうした私の全てを皆様にお伝えすることで、お役に立ちたいと思っています。

そこで、話しが戻るわけですが、私が3月に立ち上げた会社の事業の一つ「教える」という部分です。社員の皆さんのコミュニケーション能力を高めることで、競争力を上げ他社と違う提案ができて、売上げアップに繋がればと思います。また、企業トップ・経営者の皆様にとっては、何かの会で挨拶する、社員に訓示する、リクルートの場面で学生に訴える、会社のホームページに載せるWEB動画で話す、取材を受ける、株主総会、トップ・経営者として表に立つ場面は少なくないと思います。そんな時、もっと魅力的に話せたら。より印象に残るパフォーマンスができれば。そんなトップの方だからこそ求められるプレゼンの場面のアドバイザーとして、こちらはお一人お一人オーダーメイドで対応させて頂きます。

最後になりますが、今日、こうしてお話しさせて頂く機会を与えて下さった山城社長、本当にありがとうございます。実は山城社長は、私が始めたコミュニケーション講座を始めて受注して頂きました。その感激と感謝の気持ちはずっと忘れません。山城社長のおかげで、講座の方もさらにブラッシュアップしたり、今日、こうしてお話しさせて頂くために、改めて自分を見つめ直しました。本当にありがとうございます。今日の私の話をお聞きになって、関心あるな、興味あるなと思って頂けたら、どうぞお気軽にご相談下さい。本日は、本当にありがとうございました。



次回例会【第71回通常例会】

日時：11月7日(木) 12時10分～13時30分

会場：ホテルナゴヤキャッスル3階「松竹の間」

例会前：第5回定例理事会